

〇できることを精一杯やる

～2020 年前期生徒会役員～



6 月 19 日に行われた前期生徒会役員選挙で信任された会長、副会長、監察委員長の 4 名に、書記の 11 名を加えた 15 名に認証式を行いました。

臨時休校の影響で、3 月の生徒総会も 4 月の登校日に旧役員がクラスを回って議案の説明と承認を得たり、4 月に行うはずだった立会演説会、選挙も 6 月まで伸びてしまいましたが、ようやく新執行部がスタートしました。

伍々生徒会長は、「休校で行事が縮小されたり中止になってしまったりした分、村

高祭はみんなの力でできることを工夫して盛り上げて実施したい」と決意を語ってくれました。役員で力を合わせて村岡高校を引っ張ってください。よろしくお願いします。

〇パラスポーツの理解

～人権ホームルーム～

6 月 24 日(水)県教育委員会人権教育課の学校訪問指導がありました。今回の訪問指導では、1 年生の人権ホームルーム「パラリンピックムーブメントが目指す共生社会について～ボッチャの体験を通じて～」を 1 年生学年団の先生方に、ご指導いただきました。

6 月 12 日にボッチャの用具を制作しました。そして、今日は実際に体験してみることでその魅力を感じ、相手の立場を考えることができる生徒の育成を目指しました。

生徒たちは楽しみながら、競技を理解することができました。休校の影響で、クラスで協力する場がこれまでほとんどなかったため、今回の活動は今後の学校生活にもつながっていくものになったのではないかと思います。事前の準備から今日の指導、教育委員会との研究協議までお世話になりました。本当にありがとうございました。



2 年 2 組のホームルームでキャンパスカウンセラーの梶高先生に「風景構成法」のご指導をいただきました。2 年 2 組担任の談儀先生にも指導に入りました。自分と向き合うとともに、同じ題材でありながら全く違う絵に、多様性を感じることもできました。ありがとうございました。